

## 河北小学校で

### 不審者対応講習

4月28日、河北小学校では不審者対応講習が開催されました。

この講習は河北小学校に通う児童を対象に江差警察署が実施したもので、児童たちは知らない人に声をかけられた場合には十分に距離を取り、絶対についていけないなど、「いかのおすし」を徹底することを学んでいました。

講習の最後に、江差警察署員の演じる不審者に対応する演習が行われ、参加した児童たちは「いかのおすし」をしつかりと守って、不審者に対応することができていました。



## 江差ゆかりの歌人

### 小中英之を紹介

5月1日、字上ノ国在住の北村克夫さんが、江差町にゆかりのある歌人「小中英之」の生涯とその作品を紹介する著書「江差ゆかりの歌人 小中英之の世界」を自費出版しました。

歌人「小中英之」は多感な時期を江差で過ごし、日本歌壇を席卷した偉大な歌人で、北村さんは「小中の生涯と短歌の魅力を紹介すること、みなさんにも短歌に親しんでほしい」という思いから本書を執筆したとのこと。

本書は江差町の万年屋書店のほか、函館市の蔦屋書店、栄好堂などで購入できるとのことです。



## 道の駅もんじゅで

### おたのしみイベント

5月2日・3日の2日間、道の駅もんじゅでは例年開催していた「よつてけ市」を新型コロナウイルス感染症により断念し、大型連休中に立ち寄り利用者に向け、感染対策を行いながら開催できる屋外イベントを開催しました。

このイベントでは町内事業者が出店する露店やフリーマーケットなどが催されたほか、特産品などが当たる抽選会も開催され、立ち寄った利用者には好評のようでした。



## 上ノ国の春の風物詩

### ゼンマイ干し

5月中旬頃になると湯ノ岱地区などでは春の山菜、ゼンマイが家の軒先で天日干しされている光景を見ることが出来ます。

5月14日、新村地区の佐々木勇さん宅でもゼンマイ干しの作業が行われていました。

佐々木さんにお話を伺ったところ「この時期は毎年、山に入り、ゼンマイを採取している。干す作業は大変だが、天日干ししたゼンマイは長く保存できるため、正月のくじら汁や煮ものなどにして食べるのが今から楽しみ」とのことでした。

